

I 差別事例 ※2016年4月以降の事例をお書きください

1. 事例分類：以下の番号のうち、これから回答される事例が該当する番号を教えてください。(わかる範囲でお答えください)

(1) 差別事例、(2) 好事例、(3) その他

○回答欄：

2. 発生時期

○回答欄：20 年 月 日

3. 発生した都道府県・市区町村

○回答欄：都道府県： 市区町村：

4. 事例カテゴリ・場所または場面：以下の番号のうち、これから回答される事例が該当する番号を、カテゴリと場所・場面ごとに教えてください。

回答例) バスでの差別事例の場合、(1) 公共交通機関：②バス

(1) 公共交通機関：①鉄道②バス③タクシー④航空

(2) 娯楽：①映画館・劇場②スポーツ観戦③テーマパーク

(3) 観光：①寺社仏閣・城②ホテル・宿泊施設③観光地

(4) 教育・保育：①学校②保育園等校③特別支援学校

(5) 行政機関・公共施設等：①都道府県②市区町村③公民館④道路⑤公園

(6) サービス(物販・飲食等)：①お店(物販・飲食) ②冠婚葬祭 ③保険

(7) 不動産：①自宅②賃貸③不動産取引④土地売買

(8) 金融機関：①銀行等

(9) 医療・福祉：①病院②国立療養所③福祉施設④公民館⑤図書館

(10) 雇用・就労：①職場②ハローワーク③採用試験

(11) 司法機関：①裁判所等②弁護士事務所③司法書士事務所

(12) 政治参加：①投票(所)②選挙活動③陳情・請願④デモ・抗議活動

(13) その他：

○回答欄：

5. 差別的発言、行為を行った個人(団体)

○回答欄：

6. 内容(発言内容や受けた行為等を具体的に記入下さい)：

○回答欄：

7. その後（改善されたか、しなかったか。相談窓口を活用した方は以下Ⅱ-1 をお答え下さい）：

○回答欄

Ⅱ 相談窓口の活用方法

1. 相談窓口の活用について（上述の差別を受けた際、あなたは相談窓口を活用しましたか？）：

はい（相談先の窓口：省庁・都道府県・市区町村）・いいえ

○回答欄：

2. 1. で「はい」とお答えした方にお聞きします。相談の結果、問題は解決しましたか？また、相談窓口の対応状況及び現在の状況を教えてください。

はい・いいえ

○回答欄：

3. 1. で「いいえ」とお答えした方にお聞きします。相談窓口を活用しなかった理由について、以下の中から教えてください。

（1）どの相談窓口を活用すればよいかわからなかった、（2）相談窓口があること自体を知らなかった、（3）その他（ ）

○回答欄：

Ⅲ. 回答者情報：差し支えない範囲でご記入ください。

1. 氏名（フリガナ）

○回答欄：

2. ご所属

○回答欄：

3. 立場・属性（以下から選んでください）

（1）障害者、（2）家族・親族、（3）介助者・関係者、（4）その他

○回答欄：

4. TEL

○回答欄：

5. Email

○回答欄：

6. FAX

○回答欄：

7. 性別

(1) 男 (2) 女 (3) その他

○回答欄：

8. 障害種別 (以下から選んでください)

(1) 肢体 (①車いす、②その他)、(2) 視覚、(3) 聴覚、(4) 知的、(5) 精神、(6) 発達、(7) 難病、(8) 言語、(9) 内部、(10) その他

○回答欄：

9. 障害者手帳の有無

(1) 有、(2) 無、(3) その他

○回答欄：

10. このアンケートについてどこで知りましたか

○回答欄：()

ご協力ありがとうございました。

【送付先】DPI 日本会議 事務局宛

メール：dpi.jirei@gmail.com FAX：03-5282-0017

(おわり)